

新カリキュラムになりました！

同行援護従業者養成研修

一般課程・応用課程



同行援護とは

視覚障害のある方は、移動の困難さから外出を控えがちになる傾向があります。
視覚障害のある方の外出時に同行し、様々な支援を行い、地域における自立生活
や社会参加の手助けをすることが、同行援護の目的です。

こんな方に
おすすめ

同行援護サービスを提供している訪問介護事業所への
就職を考えている方、就労中の方

□ 日 程 (2025年)

コース	一 般 課 程				応 用 課 程
	同行援護の従業者要件を満たす研修です				サービス提供責任者の要件を満たす研修です
8月開講コース	8月23日 (土)	8月24日 (日)	8月31日 (日)	9月1日 (月)	9月14日 (日)

一 般 課 程 (4日間)

視覚障害者に関わる基本的知識と、同行援護を行う上で必要となる
情報の提供、移動、買い物や食事などの援護技術を、実際の演習を
通して習得します。

・高知駅での、階段・エレベーター・エスカレーター等での援護、
電車の乗り降りの実践的な演習があります



応用課程 (1日間)

サービス提供責任者として業務を行う上
で必要となる知識を習得します。

- ・業務の理解
- ・様々な利用者への対応
- ・個別支援計画と他機関との連携
- ・リスクマネジメント
- ・従業者研修の目的や
内容等の理解
- ・同行援護の実務上の
留意点 など



□ 受 講 料 (税込)

一般課程 : 32,000円 (内テキスト代2,970円)

応用課程 : 12,970円 (内テキスト代2,970円)

※令和7年度からテキストが変わりました。過去に一般課程でテキストを
ご購入された方も、応用課程受講の際には新たに購入をお願いいたします。

おすすめ

一般課程+応用課程セット : 41,000円 (内テキスト代2,970円)

1,000円引き

※裏面も必ずご確認ください



088-855-7502

高知介護福祉アカデミー

□ **各定員：20名** ※受講申込者が少ない場合、開講できないことがありますのでご注意ください。

□ **受講要件：**＜一般課程＞ 常用漢字の読み書きができる方（漢字検定4級程度）
※情報提供・代読・代筆の学習があるため

＜応用課程＞ 一般課程を修了している方

！ 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修修了者の方

- ・ 一般課程の内容が一部免除となります（詳細はカリキュラム表をご覧ください）
- ・ 受講料が値引きされます **一般課程：29,000円**（内テキスト代2,940円）

※申し込みの際に修了証の写しをご提出ください。

Q & A よくあるご質問

Q 視覚障害者移動支援従業者養成研修（視覚性ガイドヘルパー）を修了していますが、免除になりますか？

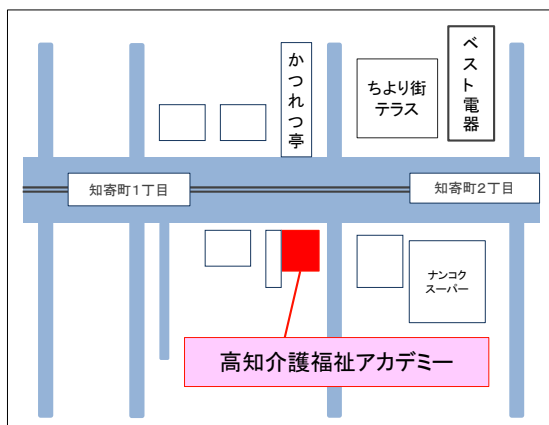
A 免除になりません。
カリキュラム改正に伴い令和7年4月以降に開講する講座については、免除の対象から外れました。

Q 一般課程と応用課程の違いはなんですか？

A 一般課程修了は、同行援護従業者として勤務する際に必要な要件※1です。
応用課程修了は、同行援護のサービス提供責任者になるために必要な要件※2です。
※1 その他、「居宅介護の従業者要件を満たし、視覚障害を有する身体障害者等の福祉事業に1年以上従事した者」「国立障害者リハビリテーションセンター学院視覚障害学科を履修した者または準ずる者」は、同行援護従業者の要件を満たします。
※2 その他、「国立障害者リハビリテーションセンター学院視覚障害学科を履修した者または準ずる者」は、サービス提供責任者の要件を満たします。

Q 同行援護、行動援護、全身性ガイドヘルパー（全身性障害者移動支援従業者養成研修）の違いは何ですか？

A それぞれ同行援護は視覚障害者、行動援護は知的及び精神障害者、全身性ガイドヘルパーは全身性障害者の移動支援に関する資格となっており、対象者が異なります。
また、同行援護及び行動援護は高知県、全身性ガイドヘルパーは高知市が管轄となっています。
（当校では、行動援護従業者養成研修は開催しておりません。行動援護の受講をご希望の方は、県のHPをご確認ください。）



お申込み・お問い合わせ先

☎ 088-855-7502



未来の介護リーダーを育てる

高知介護福祉アカデミー

〒781-0806

高知市知寄町1丁目8番11号

お車で越しの際は、近隣のコインパーキングをご利用ください
自転車・バイクの方は当校の駐輪場をご利用いただけます

同行援護従業者養成研修【一般課程・応用課程】スケジュール表 2025年 8月～9月開講分

(表面)

【一般課程】1日目 2025年8月23日（土） 8：50～17：15

時 間	科 目	項 目	時間数	備 考
8:50～9:00	開講オリエンテーション			
9:00～10:00 (休憩 5 分)	外出保障	1.外出保障という考え方 2.視覚障害者（児）の外出保障の歴史 3.視覚障害者（児）の外出保障の現状 4.まとめ	1	
10:05～11:05 (休憩 5 分)	視覚障害の理解と疾病①	第1節 視覚障害の理解 1.視覚障害とは 2.視覚障害と生活上の困難さ・不便さの関係 3.視覚障害により生じる不便さ 4.不便さを軽減するための視覚情報提供の考え方 5.見え方・見えにくさの理解 6.まとめ	1	
11:10～11:40 (休憩 5 分)	視覚障害の理解の疾病②	第2節 視覚障害と疾病の理解 1.視覚障害と疾病 2.眼疾患と見え方・見えにくさの関係 3.重複障害の理解 4.まとめ	0.5	【免除科目】
11:40～12:10 (昼休憩50分) 13:00～13:30	視覚障害者（児）の心理	1.障害者（児）の心理を学ぶ前に 2.視覚障害者（児）の心理に影響を及ぼす要因 3.家族の心理 4.外出時の心理 5.まとめ	1	
13:30～14:00 (休憩5分) 14:05～15:05 (休憩 5 分)	視覚障害者（児）福祉の制度 とサービス	1.障害者福祉の動向 2.主要な法律における障害者の定義 3.障害者福祉の基盤となっている主要な法律 4.障害者総合支援法における障害福祉施策の実際 5.視覚障害者が利用できる施設等 6.障害者を対象としたその他の制度 7.まとめ	1.5	【免除科目】
15:10～16：10 (休憩5分)	同行援護の制度	1.同行援護以前の外出支援制度の歴史 2.同行援護制度の概要 3.他の外出支援制度との関係 4.まとめ	1	
16:15～17:15	★誘導の基本技術①	基本技術Ⅰ（基本姿勢など）	1	

【一般課程】2日目 2025年8月24日（日） 9：00～17：15

時 間	科 目	項 目	時間数	備 考
9:00～10:00 (休憩 5 分) 10:05～11:05 (休憩 5 分) 11:10～11:40 (昼休憩50分)	同行援護従業者の実際と 職業倫理	1.同行援護の定義と同行援護従業者の役割 2.同行援護従業者としての活動の流れ 3.活動中の留意点 4.利用者の多様性の理解 5.外出中のリスクについて 6.同行援護従業者の職業倫理 7.まとめ	2.5	【免除科目】
12:30～13:30 (休憩 5 分) 13:35～14:35 (休憩 5 分)	情報支援と情報提供	1.情報支援・情報提供とは 2.利用者と同行援護従業者の間の情報ギャップ 3.場面別情報提供の実際 4.情報提供時の留意点 5.まとめ	2	
14:40～15:40 (休憩 5 分)	★誘導の基本技術①	基本技術Ⅰ（基本姿勢など）	1	
15:45～16:45	代筆・代読①	第1節 代読・代筆・基本編 1.同行援護のおける代筆・代読の重要性と位置づけ 2.代筆支援のポイント 3.代読支援のポイント 4.まとめ	1	
16:45～17:15	代筆・代読②	第2節 代筆・代読・実践編 1.場面別の代筆・代読の実際 2.代筆の際の一般的な留意点 3.代読の際の一般的な留意点 第3節 演習：体験を通して学ぶ代筆・代読 1.代筆 2.代読 3.代筆・代読支援の理解と実践を深めるために	0.5	【免除科目】

(裏面)

【一般課程】3日目 2025年8月31日（日） 9：00～17：15

時 間	科 目	項 目	時間数	備 考
9:00～10:00 (休憩5分)	★誘導の基本技術①	基本技術Ⅰ（基本姿勢など）	2	
10:05～11:05 (休憩5分)				
11:10～12:10 (昼休憩50分)	★誘導の応用技術 (場面別・街歩き) ①	街歩きの支援技術	4	
13:00～14:00 (休憩5分)		1.あらゆる場面に共通する支援		
14:05～15:05 (休憩5分)		2.街歩き（環境に応じた歩行）		
15:10～16:10 (休憩5分)				
16:15～17:15	★誘導の応用技術 (場面別・街歩き) ②	場面別支援技術	1	【免除科目】
		1.病院・薬局の支援		
		2.買い物時の支援		
		3.行政などで窓口での支援		
		4.金融機関での支援		
		5.会議・研修など		
		6.余暇活動		
		7.冠婚葬祭		

【一般課程】4日目 2025年9月1日（月） 9：00～17：15

時 間	科 目	項 目	時間数	備 考
9:00～10:00 (休憩5分)	★誘導の基本技術②	基本技術Ⅱ（誘導など）	3	【免除科目】
10:05～11:05 (休憩5分)		1.スロープ		
11:10～12:10 (昼休憩50分)		2.溝などをまたぐ		
		3.段差		
		4.階段		
		5.いすへの誘導		
		6.エスカレーター		
13:00～17:15 (休憩 適宜)	★交通機関の利用	1.電車の乗降	4	
		2.バスの乗降		
		3.車（タクシー）の乗降		
		4.航空機の乗降		
		5.船の乗降		

【応用課程】 2025年9月14日（日） 9：00～16：10

時 間	科 目	項 目	時間数	備 考
9:00～10:00 (休憩5分)	サービス提供者の業務	同行援護提供の仕組みと事業所の役割	1	
		同行援護にかかわる者の役割		
10:05～11:05 (休憩5分)	さまざまな利用者への対応	さまざまな利用者	1	
		歩き方等に応じた誘導方法		
11:10～12:10 (昼休憩50分)	個別支援計画と他機関との連携	サービス等利用計画について	1	
		個別支援計画の策定について		
		関係機関との連携と留意点		
13:00～14:00 (休憩5分)	業務上のリスクマネジメント	事業所のリスクマネジメント	1	
		同行援護従業者のリスクマネジメント		
		事故発生時の管理体制		
14:05～15:05 (休憩5分)	従業者研修の実施	従業者研修の内容	1	
		研修開催の方法		
		従業者の質の向上のための工夫		
15:10～16:10	同行援護の実施上の留意点	市町村の支給決定について	1	
		他制度との関係		
		「社会通念上適当でない外出」とは？		
		ガイドヘルパーの運転中における報酬請求の禁止		
		請求業務にあたっての留意点		

※盲ろう者向け通訳・介助員養成研修修了者は、備考欄【免除科目】の部分が免除となります。

※★の科目は演習です。動きやすい服装でお越しください。
(服装、持参物については別紙「同行援護従業者養成研修 準備物のご案内」参照)

※お車で越しの場合は、近隣のコインパーキングをご利用ください。
(別紙「学校近隣のコインパーキングのご案内」参照)